

**第23回世界スカウトジャンボリー（23WSJ）および第16回日本ジャンボリー（16NJ）
大会運営要員（JDT）募集要項**

平成27年（2015年）には第23回世界スカウトジャンボリー（23WSJ）、平成25年（2013年）には第16回日本ジャンボリー（16NJ）が第30回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー、そして23WSJプレジャンボリーとして、それぞれ山口県きらら浜で開催される。

この両大会の準備を進めるにあたり、当連盟では、23WSJあるいは16NJを実施し、所定の事後処理が完了するまで継続可能な大会運営要員となる「ジャンボリー・デリバリーチーム員（JDT）」を次のとおり公募する。

【大会の準備・実行組織について】

1. ジャンボリー・マネージメントチーム — Jamboree Management Team = JMT

JMTは、JCTと共に世界スカウト機構（WOSM）がガイドラインに定める組織委員会の役割を担う。準備段階では、WOSMおよび各国スカウト連盟との窓口となり、説明とプロモーションを行い、より多くの参加者を得る。大会実施時は主催者であるWOSMとの連携、各国連盟との連絡調整、大会運営全般を行う。

2. ジャンボリー・コアチーム — Jamboree Core Team = JCT

JCTは、大会本部各部の部長あるいは副部長等の主要メンバーとして、大会全体の運営を考える実質的な実行組織となる。

3. ジャンボリー・デリバリーチーム — Jamboree Delivery Team = JDT

JDTは、各部署の専門的な業務に分かれ、大会の分野・部署に応じた各種業務を大会前より立案・準備する。大会直前からは、JMT・JCTと共に大会運営スタッフとなり、日本全国および世界の国々から集まる国際サービスチーム（International Service Team = IST）と協働して、大会の運営にあたる。

【JDT募集の目的と役割】

23WSJおよび16NJの分野ごとの専門的な業務を立案・準備する必要がある、実行力、専門性、経験等を有する人材を広く集めるためにJDTを公募する。この募集に加え、外国連盟からの要員、そして、広く社会一般からも人材を集める。

JDTは、ここ数回の世界スカウトジャンボリー等を参考に、新たな業務等に積極的に取り組む必要があり、様々な課題を解決するための強い意志と時間が求められる。各部署の諸計画の企画・立案から始まり、大会前からの業務推進を行う。

【募集の要件】

- 応募時点で20歳以上の成人加盟員であること。
- 大会開催に伴う業務に準備期間から実施・所定の事後処理まで一貫して参画できること。
- 年間数回開催される分野・部署別の会合等（配属により回数が異なる）に出席できること。
- 両大会に国際サービスチーム員（IST）より前に集合し業務の準備から始め、ISTの後に解散し片付まで参加できること。大会の主要運営スタッフとなるJMT、JCT、JDT等はIST集合の2日前に集合し、IST解散の1日後に解散する予定である。主要運営スタッフのうち、部署や役務によっては更に前後の参加を依頼することがある。

16NJ	2013年（平成25年）	IST集合7月29日（月）	～	IST解散8月9日（金）
23WSJ	2015年（平成27年）	IST集合7月25日（土）	～	IST解散8月9日（日）
- 各分野・部署の求める業務に必要な技能を有すること。
（分野・部署別業務内容一覧を参照：特に、23WSJでは業務分野によって主要スタッフに英語またはフランス語のコミュニケーションが求められる。その他の外国語に堪能な方も歓迎される。）
- 準備段階から加わる外国連盟からのスタッフと協調・協力できること。
- 電子メールやインターネットを日常的に利用していること。

【任 期】

任期は委嘱時から、平成27年（2015年）9月末日までを前提とするが、世界アダルトリソース方針に沿い、平成25年（2013年）の16NJ終了後、平成27年（2015年）の23WSJ終了後までを区切りに継続の有無、あるいは再配置が確認される。

【募集期間】

募集期間は、23WSJの参加者募集が終了するまでとする。ただし、16NJでの業務経験が23WSJ業務に重要であることから、16NJ準備段階から加わることが望まれる。

この募集については、日本連盟から都道府県連盟への依頼、日本連盟・23WSJホームページ等への掲載により周知する。

【応募方法】

JDTへの応募は所属組織を通じて行う。応募を希望する者は、ボーイスカウト日本連盟ホームページ（www.scout.or.jp）より申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、手続きを行う。日本連盟は、書類選考の後、その結果を所属県連盟と本人に連絡する。

【選考と配属】

年間4回程度の書類選考を行い、配属を調整する。面談を行う必要がある場合、その費用は応募者の負担とする。

配属にあたっては、男女比、年齢構成に偏りが無いよう配慮する。

部署・業務によっては、この応募によらず非加盟員を委嘱することがあるが、加盟員の人数を超えて編成はしない。

なお、応募者を書類選考のうえ、適切な部署への配属を行い、各部の編成を進めるが、その中からジャンボリー・コアチーム員（JCT：各部の部長、副部長、実行委員等主要役務）、あるいは、国際サービスチーム員（IST・大会期間とその直前・直後の大会運営要員）をお願いすることがある。

【今後の予定】

〈平成23年度〉

8月下旬 募集開始（都道府県連盟へ募集について連絡、ホームページ等への掲載）

2回程度の書類審査を予定

分野・部署別会合 2回程度

〈平成24年度〉 分野・部署別会合、会場視察等4回程度

夏までに2回程度の書類審査を予定

〈平成25年度〉

大会前に分野・部署別会合、会場視察等2回程度

7～8月 第16回日本ジャンボリー 参加

9月以降 大会終了後に継続の有無、あるいは再配置を確認

大会後に分野・部署別会合、会場視察等2～3回程度

〈平成26年度〉 分野・部署別会合、会場視察等4回程度

〈平成27年度〉

7月まで 大会前に分野・部署別会合、会場視察等2回程度

7～8月 第23回世界スカウトジャンボリー 参加

9月以降 大会後に分野・部署別会合、1回程度

【問い合わせおよび申込書提出先】

〒181-0015 東京都三鷹市大沢4-11-10

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 事務局 23WSJオフィス

電話 (0422) 31-5166 ファクシミリ (0422) 30-3700

E-mail: 23wsj@scout.or.jp

第23回世界スカウトジャンボリー(23WSJ)各分野・各部の業務

* 各部署の業務内容は、今後の協議により更新されます

2011.8.19.現在

	項目	内容	備考
JMT	ジャンボリーマネージメントチーム (Jamboree Management Team) (JMT-WOSMが求める組織)	- WOSMが求めるホスト国連盟の窓口となる組織 - 準備段階では世界スカウト機構、各国スカウト連盟との窓口となり、説明とプロモーションを行う - 大会実施時には、大会組織の中心となり、WOSM関係者、JCTと共に大会の運営にあたる(JMTの他、JCT、JDT、IST等の組織を設置する)	23WSJでは英語または仏語で業務が出来る者がガイドラインで求められている

【JCT大会各部の分類】

J-01	派遣団サポート部 (Contingents Support)	世界中からの派遣団へのサポート - 各国連盟・各国派遣団との事前準備と通信の窓口(ホームステイ・見学等を含む)、オペレーションきらら、プレ大会スタディビジット、派遣団長会議、ワールド・スカウト・センター、問題管理センター、コンテナ、ウェアハウス(倉庫)、同時通訳、ビジネスセンター、JamHotel(場内有料宿泊テント)を含む	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-02	サブキャンプ部 (Sub Camps)	サブキャンプ(SC)に配属される全ての参加者のために生活の場を築き、全員が参加することができるサブキャンプ活動(プログラム)を提供 - SCの運営、SCスタッフの役割分担、参加隊指導者の任務分担、数SCで一つのハブを設置、SCライフ、SCプログラム等を含む	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-03	ヒューマン・リソース部 (Human Resources)	世界中の大会本部奉仕希望者6000人以上のリクルート、配属、生活、プログラム等 - 大会業務カタログ、IST参加登録、IST訓練、アダルトサブキャンプ運営、その他大会運営要員に関する事項を含む	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-04	ゲストサービス部 (Guest Service)	デバイジターの運用、特別来賓に関する全ての手配、各国派遣団レセプションのコーディネート、そして場外宿泊施設の運営等 - デバイジターの入場料、登録方法 - 特別来賓 - スカウトゲスト(各国連盟役員等)の受入方法 - 各国派遣団のレセプション(場所・ケータリング含む) - 場外宿泊施設の手配	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-05	マーケティング・コミュニケーション部 (Marketing and Communications)	ジャンボリー前の全てのプロモーション資料・用品(ブレティン、サーキュラーを含む)とウェブサイトの運用 - ジャンボリー期間中は、メディアセンター運営、ジャンボリー新聞、スカウト通信員プログラム運営、ジャンボリーラジオの運用を含む - 海外広報、大会情報発行全般を担当	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-06	情報通信技術部 (Information Communication Technology)	計画と準備段階ではeメールとイントラネットシステムを確立 ジャンボリーでは、コンピューターネットワークを構築、インターネットカフェと電話の運用、そして参加者の登録とチェックインを運用する - 参加登録システム、本部食堂入場管理、参加費等入金確認システムを含む	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が出来る者、あるいは専門知識を持った者が望ましい
J-07	オンサイト(場内)プログラム部 (On Site Programme) (Jamboree Daily Programme)	ジャンボリー会場で行われるプログラムを計画し運営する - 地球開発村(GDV: Global Development Village)、文化の交差点(Crossroad of Culture)、科学の都市(City of Science)、トーナメント(Tournament)を含む 毎日の活動は、信仰、夜のプログラムの計画と実施等を運営する	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-08	オフサイト(場外)プログラム部 (Off Site Programme)	域社会奉仕(Community Service)、水上プログラム(Water Activities)、自然探求(Nature Exploring)の3つの場外プログラムを行う - 毎日4000人または2000人のスカウトが場外の各活動に参加できるよう手配を行う	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-09	広島ピースプログラム部 (Hiroshima Peace Programme)	広島ピースプログラムと各国連盟代表スカウトの広島平和記念式典参加を実施する - 毎日4000人または2000人のスカウトが参加出来るように手配を行う - 平和記念式典への参加を調整し手配する	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている (とくにフランス語で業務を行える者を募集している)
J-10	セレモニー部 (Ceremonies)	ジャンボリー会場のメインステージと他のすべてのステージで行う催しを運営する - 開会式、閉会式、デバイジターへのショーを計画、実施 - ジャンボリーソングの企画・審査 - セレモニーキャストの選考 - アリーナの運営	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-11	セーフティ部 (Safety Department)	ジャンボリーを安全で信頼できる環境に整える - 安全管理(セキュリティーを含む)、警察、消防との調整 - 危機管理(ガイドライン提供と実施) - 法的対応(チャイルドプロテクト、会場での医療行為の認可、国外の医師免許による会場での医療行為、その他) - チャイルドプロテクション取り組み推進とカウンセリング - ジャンボリーホスピタル、ハプクリニック、SC救急ステーション等の設置と運営	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が出来る者、あるいは専門知識を持った者が望ましい
J-12	サイトマネージメント部 (Site management Department)	会場設計・整備・運営に関する全ての業務を担当する - ジャンボリー会場および関連場外施設の借用、会場設計、設営と撤営の段階、サイトのネーミング、そして全てのマーカー、テント、キャビンの手配を行う - 大会前後のJBT(設営・撤営要員)の確保、会場のフェンス、ゴミ処理、倉庫、テントの手配等も含まれる - ジャンボリー会場に必要な全てのサービス(電気、水道、廃棄、他)の計画と提供、そして、ジャンボリー期間中は維持を行う	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が出来る者、あるいは専門知識を持った者が望ましい
J-13	輸送部 (Transport Department)	人員と物資の輸送を担当する - 日本国内の指定空港から会場間の参加費に含まれる交通手配、場外プログラムのバス手配、駐車場の手配と管理、本部長・IST用のレンタル自転車1000台を含むジャンボリー全車両の計画と運営を行う	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が出来る者、あるいは専門知識を持った者が望ましい
J-14	フード・トレーディング部 (Food and Trading Department)	SCIに配属される全参加者への食料配給、本部長・IST用のアダルトレストランの運営、場外プログラムのケータリング、ジャンボリー前後の食事提供を行う - スーパーマーケット、スカウトフードハウス(配給所)のコーディネート、クッキングハンドブック作成、銀行、郵便局、写真、ランドリー、スカウトショップ、売店の出店調整を行う	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が出来る者、あるいは専門知識を持った者が望ましい

平成 年 月 日

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長 吉田 俊仁 宛

第23回世界スカウトジャンボリー（23WSJ）および第16回日本ジャンボリー（16NJ）
ジャンボリー・デリバリーチーム（Jamboree Delivery Team：JDT） 応募申込書

申込者 _____ 印

私は、標題の応募に下記の通り申込します。

フリガナ 氏名	生年月日・年齢		性別
	西暦	年 月 日生	男・女
所属	連盟	地区	加盟登録番号
	第 団	隊	
役 務	県連盟：	地 区：	
	団/隊：		
現住所	〒 —		
連絡先	自宅電話：	自宅FAX：	
	勤務先電話：	勤務先FAX：	
	携帯電話：	Eメールアドレス：	
職 業	会社員・公務員・自営・学生・ その他（ ）	勤務先 (学校・学部・学年)	
宗 教		国 籍	
資 格	・	年 月取得	実務経験 年 か月
	・	年 月取得	実務経験 年 か月
	・	年 月取得	実務経験 年 か月
	・	年 月取得	実務経験 年 か月
	・	年 月取得	実務経験 年 か月
特 技			
言 語	言語名	4：ネイティブ 3：ビジネスレベル 2：日常会話 1：使えない	
	日本語	4.....3.....2.....1	備考
	英語	4.....3.....2.....1	備考
	フランス語	4.....3.....2.....1	備考
	()	4.....3.....2.....1	備考
	()	4.....3.....2.....1	備考

略 歴	スカウト歴／指導者歴
	日本連盟主催大会の奉仕歴／世界大会の参加歴／指導者研修歴

※ 以下、可能な方は英語またはフランス語でご記入ください

ジャンボリーへの想い		
第1希望部署・分野	— : _____ 部	
志望動機		
第2希望部署・分野	— : _____ 部	
志望動機		
第3希望部署・分野	— : _____ 部	
志望動機		

【所属団・地区・県連盟の承認】

団委員長の承認		
平成 年 月 日	ボーイスカウト _____ 第 _____ 団	団委員長 _____ 印
(地区の承認)		
平成 年 月 日	役務 _____	氏名 _____ 印
県連盟の承認		
平成 年 月 日	県連盟コミッショナー _____	印
	県連盟理事長 _____	印

※ 連絡先の勤務先・携帯電話・メールアドレス等について、名簿に掲載することに同意されない場合には、「掲載否」とご記入ください。

ご記入いただいた個人情報につきましては、JDTに就任いただきました皆様に、チーム員相互の連絡のための名簿の作成、および大会のサービス、活動情報、安全管理等に関する情報を提供するために使用させていただきます。

また、個人情報の保全・安全管理につきましては、個人情報保護法に基づき適切に取り扱い、大会終了後は速やかに廃棄させていただきます。